



概要

- [概要 \(1 ページ\)](#)

概要

Cisco Nexus 93360YC-FX2 スイッチ (N9K-C93360YC-FX2) は、データセンター内のスパインリーフ APIC 導入向けに設計された 2 ラック単位 (RU) の固定ポートスイッチです。このスイッチには、次のポートがあります。

- 96 個の 10/25 ギガビット SFP28 ポート
- 12 個の 40/100 ギガビット QSFP28 ポート
- 2 個の管理ポート (1 個の RJ-45 ポートおよび 1 個の SFP ポート)
- コンソール ポート X 1
- 1 個の USB ポート



(注) 1 ギガビット QSA トランシーバは、アップリンク ポートではサポートされていません。

このスイッチには、次のユーザによる交換が可能なコンポーネントが含まれています。

- 次のエアフローを選択できるファン モジュール (3 個) :
 - 青色のカラーリングが付いたポート側排気ファンモジュール (NXA-FAN-160CFM-PE)
 - 赤紫色のカラーリングが付いたポート側吸気ファンモジュール (NXA-FAN-160CFM-PI)



(注) 各ファンモジュールには2個のローターがあります。いずれか1つのファンモジュール内の1個のローターに障害が発生した場合、スイッチは通常通りに動作します。1個以上のローターに障害が発生した場合、スイッチは警告を発生し、2分間電源がダウンします。

- 次の選択肢がある電源モジュール (2個: 動作用に1個、冗長性のために1個 (1+1))
 - 青色のカラーリングが付いた 1200-W ポート側排気 AC 電源モジュール (NXA-PAC-1200W-PE)
 - 赤紫色のカラーリングが付いた 1200 W ポート側吸気 AC 電源モジュール (NXA-PAC-1200W-PI)
 - 白色のカラーリングが付いた 1200 W 双方向エアフロー HVAC/HVDC 電源モジュール (N9K-PAC-1200W)
 - 青色のカラーリングが付いた 930 W ポート側排気 AC 電源モジュール (NXA-PAC-930W-PE)
 - 赤紫色のカラーリングが付いた 930 W ポート側吸気 DC 電源モジュール (NXA-PAC-930W-PI)



(注) 930 W DC 電源装置のサポート 1+1 の冗長性では、次の条件の両方が必要です。

- 104 ° F (40°C) の以下の周囲温度
- 3.5 W QSFP+ トランシーバまたはパッシブ QSFP ケーブルの使用

高い温度またはその他の光学機器では、スイッチに電源の冗長性なしで操作の両方の電源が必要です。



(注) 両方の電源モジュールは同じ種類でなければなりません。AC、DC、HVAC/HVDC 電源モジュールを混在させないでください。



(注) すべてのファンモジュールと電源モジュールは、エアフロー方向が同じでなければなりません。1200-W HVAC/HVDC 電源モジュールを使用する場合、これらの電源モジュールではファンモジュールで使用されるのと同じエアフロー方向が自動的に使用されます。

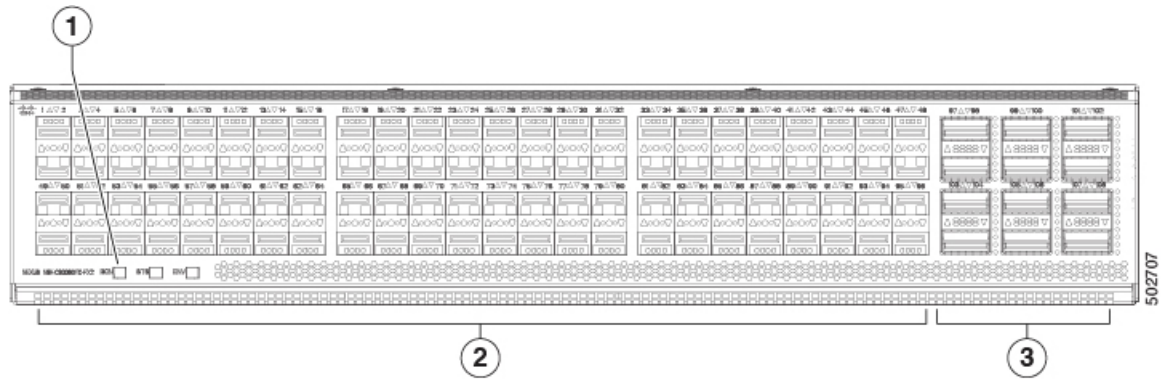
SFP-10G-TX トランシーバの導入スキーム

次の図に、このスイッチの SFP-10G-TX SFP+トランシーバの最大密度構成を示します。

1	3	5	7	9	11	13	15	17	19	21	23	25	27	29	31	33	35	37	39	41	43	45	47	97	99	101
2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40	42	44	46	48	98	100	102
49	51	53	55	57	59	61	63	65	67	69	71	73	75	77	79	81	83	85	87	89	91	93	95	103	105	107
50	52	54	56	58	60	62	64	66	68	70	72	74	76	78	80	82	84	86	88	90	92	94	96	104	106	108

	消費電力最大 2.5W の SFP+ 10GBASE-T トランシーバを展開するアクティブ ポート NX-OS で「メディア タイプ 10g-tx」または ACI で「リンク レベル ポリシー->物理メディア タイプ->SFP 10G TX」を構成すると、これらのポートは SFP-10G-T-X を展開できます。このような構成がない場合、通常のポートのように動作します。
	ポートシャットダウンまたはパッシブ銅ケーブルのみでアクティブ（消費電力最大 0.1 W）。 黄色のポートで 10g-tx が構成されると、黄色のポートの左、右、上部、および下部のポートが青色のポートとして参照されます。これらの隣接ポートは低電力のパッシブ銅ケーブルのみをサポートします。または電力を節約するために空のままにすることができます。隣接する黄色のポートから 10g-tx 構成を削除すると、青色のポートは通常ポートのように動作します。
	SFP+ 10GBASE-T を除くすべてのシスコ 1/10/25G 光ファイバ（SFP、SFP+、SFP28）を展開するアクティブ ポートで、最大消費電力は 1.5 W です。これらのポートはどのスキームにも属さず、通常のシスコの光ファイバをすべて導入し、通常のポートのように動作させることができます。
	アクティブアップリンク QSFP+、着信および発信トラフィック（40G/100G）を備えた QSFP28 ポート。

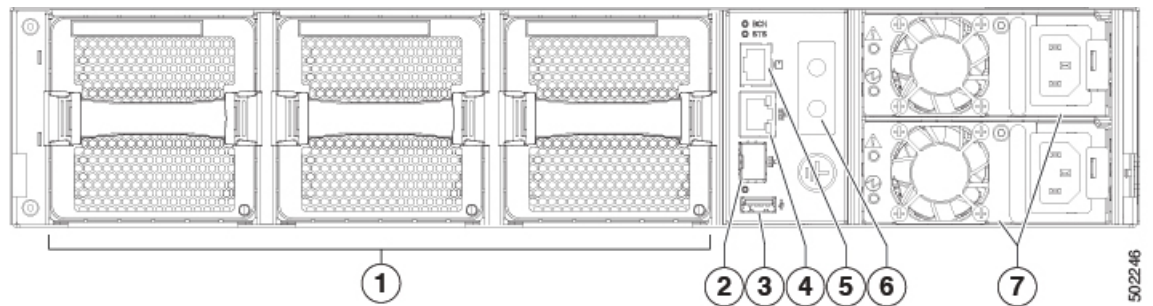
次の図は、シャーシのポート側のスイッチ機能を示します。



1	ビーコン (BCN)、ステータス (STS) および環境 (ENV) LED	3	12 個の 40/100 ギガビット QSFP28 ポート
2	96 個の 10/25 ギガビット SFP28 ポート		

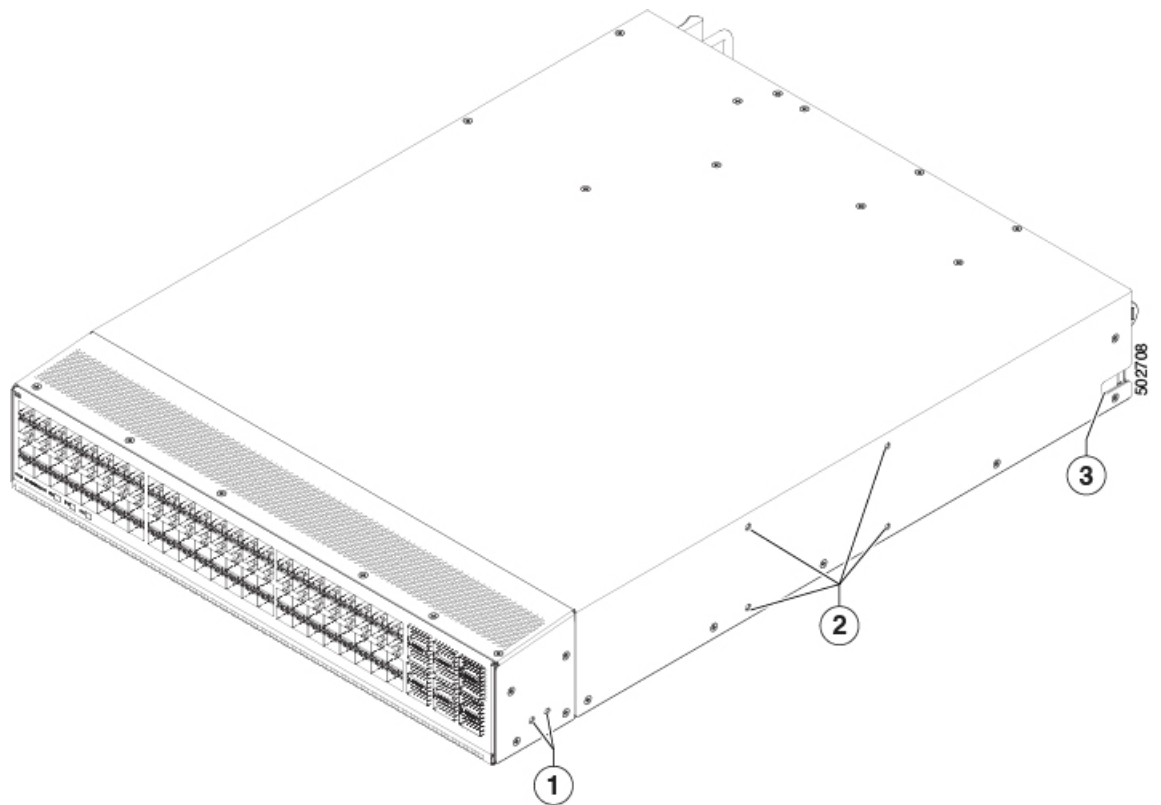
このスイッチでサポートされるトランシーバ、アダプタ、およびケーブルを確認するには、『Cisco トランシーバ モジュール互換性情報』を参照してください。

次の図は、シャーシの電源モジュール側のスイッチ機能を示しています。



1	1 (左) ~ 3 (右) の番号が付いたスロットがあるファンモジュール (3)	5	コンソールポート (1)
2	管理ポート (1—SFP 光ポート)	6	アースパッド
3	USB ポート (1)	7	1 (上部) および 2 (右) の番号が付いたスロットがある電源モジュール (1 個または 2 個) (図は AC 電源モジュール)
4	管理ポート (1—RJ-45 銅線ポート)		

次の図は、シャーシの側面を示します。



1	フロントマウントブラケット (4支柱ラックの設置)のネジ穴	3	シャーシの電源モジュールの端を下部支持ブラケット にロックするためのシャーシの両側にあるノッチ (4 支柱ラックの設置)。
2	センターマウントブラケット (2支柱ラックの設置)のネジ穴		

ポートをホットアイルに配置するか、コールドアイルに配置するかに応じて、ポート側吸気エアフローまたはポート側排気エアフローのファンと電源モジュールを発注できます。ポート側吸気エアフローの場合、ファンとAC電源モジュールには赤紫色のカラーリングがあります。ポート側排気エアフローの場合、ファンとAC電源モジュールには青色のカラーリングがあります。白色のカラーリングが付いた双方向エアフローの1200 W HVAC/HVDC電源モジュールも発注できます。双方向エアフローモジュールでは、スイッチに取り付けられているその他のモジュールのエアフローの方向が自動的に使用されます。

ファンと電源モジュールは現場交換可能です。他のモジュールが取り付けられて稼働している限り、動作中にファンモジュールまたは電源モジュールを1個交換できます。取り付けられている電源モジュールが1個だけの場合、元の電源モジュールを取り外す前に空きスロットに交換用の電源モジュールを取り付けることができます。



(注) ファンと電源モジュールはすべて、同じエアフロー方向になっていなければなりません。そうでない場合、スイッチが過熱しシャットダウンする場合があります。双方向電源モジュールを取り付ける場合、そのモジュールではスイッチ内のその他のモジュールと同じエアフローの方向が自動的に使用されます。



注意 スイッチにポート側吸気エアフロー（ファンモジュールの場合は赤紫色のカラーリング）がある場合、ポートはコールドアイルに配置する必要があります。スイッチにポート側排気エアフロー（ファンモジュールの場合は青色のカラーリング）がある場合、ポートはホットアイルに配置する必要があります。空気取り入れ口をホットアイルに配置すると、スイッチが過熱しシャットダウンする場合があります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。